



NO. 258

2014. 12. 15

社会福祉法人 大阪市手をつなぐ育成会
大阪市天王寺区東高津町12-10
大阪市立社会福祉センターB1F
発行責任者 小泉 いと子
TEL 06(6765)5621 FAX 06(6765)5623
<http://city-osaka-ikuseikai.or.jp>
定価 10円

大阪市手をつなぐ育成会 法人理念

障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように

第14回 大阪市手をつなぐ育成会大会が
開催されました

港第二育成園支部 石田 裕子

第14回大阪市手をつなぐ育成会大会が、11月16日に大阪YMCA国際文化センターで、多くの来賓をお迎えして行われました。今回も昨年度同様に会場は利用者を含め満員となりました。

まず、全国手をつなぐ育成会連合会統括の田中正博氏から「中央情勢について」の報告がありました。

社会福祉法人全日本手をつなぐ育成会は解散し、中央の事務所は現在なく、任意団体として全国手をつなぐ育成会連合会となり、田中氏は統括という立場で全国55の育成会の地方会で報告や講演が行われています。8月に行われた近畿知的障がい者福祉大会でも中央情勢報告をされており、その時も全国育成会の置かれている状況のご報告がありました。

障がい者の法案はめまぐるしく変化していて、現在は障害者総合支援法と呼ばれています。今回ご説明があった点は次のとおりです。

- ①障がい者の範囲に難病が追加された
- ②障がい者の地域生活の推進に関する検討会での検討
 - 1) 重度訪問介護の対象拡大について
 - 2) ケアホームとグループホームの一元化について
 - 3) 小規模入所施設を含む地域における障がい者の居住の支援等の在り方について

今回の中央情勢報告を聞いて、実際の生活に即して法が整備されていると感じました。そして会員から「こんな風にして欲しい」と表明し続けることが大切と言われました。

法人理念の「障がいのある人が 安心して 心豊かに すごせるように」を実現する為にも、親は表明し続けねばなりません。

お昼休みをはさみ、大阪市育成会太鼓サークルの「なかよし応援太鼓」の演奏がありました。

太鼓の音が元気よくホールに響きわたり、その迫力にびっくり。子どもたちがバチを持つ手がすーっと天をさす所がかっこ良かったです。感動しました。一緒に盛り上げて下さったのは「八昇会」の皆さんの民謡でした。～継続は力なり～今後も練習の成果を聞かせて下さいね。

続いて午後からは、京都光華女子大学教授の佐々木勝一氏から「意思決定を促す～本人に寄り添った支援を考える～」の講演でした。

軽妙な語り口でお話くださりました。先生ご自身も支援者としてのご勤務がおありなので、その経験に基づいてのお話があり、寄りそう支援とは当事者の心と人生を捉える支援とお話されていました。

ご自身の体験としてお話のあった事例で、当時に支援していた30歳の女性に「今何がしたいですか?」と聞いた時「結婚して子供を産みたい」との答えがあったそうです。偶然知ったその本音に、先生もお母さんも驚かれたそうです。

さて、私は息子の望み、本当の想いを全てわかっているのでしょうか?

今回の大会に参加して、私自身も息子の心を捉える支援をし続けていかねばならないと気づかされました。ありがとうございました。

